

令和6年度 理事長表彰

私たちは、介護のプロを応援します



(公財) 介護労働安定センター

理事長表彰とは

目的

介護労働者の福祉の増進と、魅力ある職場づくりを目指して、地域活動などにより地域に貢献している事業所や、地域に評価されている事業所、また、介護労働安定センターの事業を活用していただき、雇用管理改善等を図った事業所で、他の事業所の模範となる事業所等を表彰させていただき、魅力ある職場づくりの普及啓発を行うものです。

事例掲載について

働きやすい職場づくりのための制度整備やICTを活用した先進的な取り組みで職員の負担軽減、また、地域への貢献により、地域住民とのつながりを深めるなど、令和6年度は、魅力ある介護事業所として、最優秀賞1事業所、優秀賞6事業所、奨励賞39事業所を表彰し、ご紹介しています。

魅力ある職場づくりの参考にしてください。

最優秀賞

【愛知県】 社会福祉法人檸檬 特別養護老人ホームレモンの樹東海

取組の内容

職場環境改善を目的に「レモン改革3か年計画」を実施した。労働環境の改善、評価・研修制度構築、ICT化を進め、就業規則の改定を年次的に行い職員の働きやすさを向上させた。さらに、業務改善提案BOXの設置や「楽しい委員会」による生産性向上活動を展開した。入居者主体のユニットケア研修の導入や「夢を叶えるプロジェクト」も推進し、職員や入居者双方の満足度を高めている。

取組の効果

離職率は60.3%（2020年）から8.5%（2024年）に減少し、従業員数は78人から126人に増加した。残業時間は一人平均7.2時間から2.2時間に短縮した。有休取得率73.2%、特別休暇100%取得と職員の働きやすさを実現した。研修制度も充実し、介護福祉士の割合は58.7%に到達した。障がい者・外国人雇用を推進し、持続可能な経営基盤を確立した。

受賞の感想

人を大切にする経営を基本とし、従業員が誇りを持てる職場づくりに取り組んできました。今後もより一層、魅力ある職場づくりを行い、入居者様が檸檬に「会えて良かった」と思える事業所として成長していきます。

Photo



左から：宝地特養管理者
櫛施設長
櫛理事長

ランチ会



研修風景（レモン TEA）



施設全景（特別養護老人ホーム レモンの樹東海）

優秀賞

【秋田県】 株式会社あきた創生マネジメント ショートステイ輪

取組の内容

多様な人材（障がい者、高齢者、外国人等）が関われるように多様な働き方（週3、4日勤務選択制、勤務時間インターバル、社内外副業、リフレッシュ休暇等）の環境整備を行う。それにより生活スタイルに応じ離職防止と職場定着を図り、介護ロボットやICT機器等を活用した利用者の健康管理、職員間の情報共有及び業務改善と生産性の向上を図った。

取組の効果

副業制度やリモートワーク、外国人雇用等による人材確保と育成教育や、ICTツールやテクノロジーの活用による業務効率化と業務負担軽減、業務内容の可視化・共有により作業効率が向上した。週休3日制やリフレッシュ休暇、勤務時間インターバルの導入でワークライフバランスが向上し従業員の満足度やモチベーションが高まった。

受賞の感想

このたび、受賞するという栄誉を賜り、心より感謝申し上げます。本賞をいただけたことは、私たちの日々の取組みが評価されたことへの喜びであると同時に、さらなる責任を感じる機会となりました。少しでも私どもの取組みを通して地域福祉に還元できるように努めて参ります。

Photo

施設スタッフ



施設内の様子



施設全景（ショートステイ輪）



右から2番目：阿波野代表取締役

優秀賞

【山形県】 社会福祉法人みゆき福祉会 特別養護老人ホームみずほの里

取組の内容

職員満足度を向上させることが生産性の向上、サービスの質の向上に繋がると考え、人材育成・教育研修制度の再整備（キャリアパス体系の整備・プリセプター制度研修の再整備・研修体系の確立等）、労働環境・職場環境の改善（認証制度の取得・処遇の改善・ICT機器の導入等）、業務改善（人材の確保・広報活動等）を一体的に計画的に行っている。

取組の効果

職員満足度向上の諸施策の成果として、くるみん・ユースエール・えるぼし等働きやすい職場として認定され、平成26年から令和6年まで毎年新卒者を採用、令和元年以降新卒3年以内の離職者がゼロである。全体の離職率も全国平均を大きく下回るなどの効果が出ている。当センターの雇用管理改善チェックリストでも全ての項目で改善が見られた。

受賞の感想

理事長表彰（優秀賞）を授与いただき感謝申し上げます。日頃からの取組みに対する評価として職員ひとり一人の励みになりました。今後もより一層邁進して地域に信頼される介護施設を目指します。

Photo

高齢者ふれあい事業



階層別研修会



右から：阿部聡施設長
三沢邦昭理事長

認定制度の認証



優秀賞

【徳島県】 社会福祉法人健祥会 老人保健施設健祥会ウエル

取組の内容

高齢化が進む中で、介護サービスの質を維持・向上させるためには、職員の定着と新たな人財確保に向けた取組みが必要となっており、「人」＝「職員」は「宝（財）」、すなわち「人財」と考え、職場環境の改善や職員の待遇改善、スキルアップやキャリアパスの提供を行うなど、職員の満足度を向上させる取組みを行っている。

取組の効果

利用者サービスの向上のため、ICT機器や介護ロボットなどの導入により、現場の身体的・精神的な負担の軽減や適切な人財配置を行っている。また、モチベーションやサービスの向上のための「年間取組発表会」の開催、職場の悩み等を理事長の個人アドレスに直接連絡できる相談体制により、定着率の向上につながっている。

受賞の感想

働きやすい職場、働きがいのある職場を創り、介護のイメージを変えたいと思い取組んできました。今後もICTや介護ロボットを活用した職場環境の充実に努め、魅力ある職場づくりに引き続き取り組んで参ります。

Photo

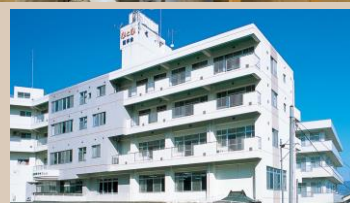


左から：藤江守総括
藤丸和幸施設長
中村太一理事長

健祥会グループ本部



現場風景



外観（老人保健施設健祥会ウエル）

優秀賞

【愛媛県】 医療法人ミネルワ会 老人保健施設ミネルワ

取組の内容

- 1.職員62名の気づきシート152項目抽出・分析し、「職員の腰痛予防」を最優先課題と捉え「多機能ベッド」に全面切替をした。
- 2.ICT&ロボットの活用による生産性向上（①タブレット端末導入②眠りスキャン全床配備③インカム全員配備）を4年計画で展開した。
- 3.プロジェクトチーム（PT）による全員参加型の仕組みづくりの人材育成をした。

取組の効果

- 1.多機能ベッド導入：①安全・安心な環境醸成②腰痛リスク軽減92%となった。
- 2.タブレット端末導入：①業務量削減62%②用紙削減73%となった。
- 3.眠りスキャン&インカム導入：情報共有力向上、職員の負担軽減とケアの質の向上になった。
- 4.PTの活動：①職員のモチベーションアップ②愛媛県モデル事業所に選定され、法人のブランド力向上になった。

受賞の感想

「地域のために」をスローガンとし、当法人が推進してきた一連の取組みを評価していただき感謝申し上げます。地域TV局の表彰報道もあり、施設見学が増え、受賞の重みを感じながら、今後も日々精進してまいります。

Photo

表彰式集合写真



表彰式
デモンストレーション



左から：
矢野監査役
大野事務総長
串畑施設長

右から：
眞鍋事務長



外観（老人保健施設ミネルワ）

優秀賞

【宮崎県】

社会福祉法人スマイリング・パーク
小規模多機能型居宅介護
ほほえみの園ヒストリア前浜

取組の内容

記録業務の時間の短縮と、ケアに多くの時間を充てることを目的に、インカム機能を活かし、そのマイクでケアをしながら介護記録の音声入力可能なシステムを導入した。更に、記録業務が迅速に行える体制を整備するために、バイタル測定機器を導入したことで、より直接的なケアに時間を割くことが可能となった。また、抱えない介護の実現のために移動式リフトを導入した。

取組の効果

インカムを装備して、ケアをしながら音声によるリアルタイム記録が可能な「ハナスト」を導入し、職員一人あたりの記録作業時間が1日約1時間短縮された。その結果、2024年3月には職員全体で66時間あった時間外労働が、10月には7時間まで大幅に減少し、現在ほぼ時間外労働が発生していない。また、移動式リフトを導入して抱えない介護を実現できたことで、昨年度の開設以来、腰痛による事故は一件も発生していない。

受賞の感想

この度は、受賞することができ大変光栄に思っております。また、表彰式には理事長が直接お越し下さり、お言葉を頂戴する機会にも恵まれ大変嬉しく思います。今回の受賞は、職員の努力は勿論のこと、日頃からの法人全体の支えがあってこそです。今後も働きやすい職場環境を作れるよう努めていきたいと思っております。ありがとうございました。

Photo



後列左から：菊森経営顧問
杉田現施設長
後列中央：山田法人理事長
前列左から：猪野前施設長
スタッフの皆さん



浴室の様子



シェルター



外観（ほほえみの園ヒストリア前浜）

優秀賞

【鹿児島県】
社会福祉法人旭生会
特別養護老人ホーム旭ヶ丘園

取組の内容

旭生会理念『尊厳に立つ』の基に、コミュニケーション重視のきめ細やかな独自の面談システムを構築し、近年新入社員教育に力点を置いている。組織サーベイ導入により従業員のコンディションをカテゴリ別に可視化することで、職員の声なき声から、面談とデータに基づく科学的アプローチのWサポート体制を確立している。

取組の効果

面談により、経営層・管理者・職員が思いを共有し、互いを思いやる気持ちが満足度を高めている。チームでサポートすることで入職後まもない職員の状況を本人を交えて共有化できている。組織サーベイにより、項目による変動のある職員やチームにスピード感をもって対応することで職員の組織に対する信頼度が高まった。

受賞の感想

職員の幸せがご利用者様の笑顔を生むと信じ、本質を見失わず当たり前のことを大切にしてきました。この度の受賞は私たちの日々の取組みへの励みとなります。感謝申し上げます。

Photo



左から4番目：園田希和子理事長



建物前集合写真



施設職員



介護コンテスト



施設全景（特別養護老人ホーム旭ヶ丘園）

奨励賞

各支部から推薦のあった事業所をご紹介します。地域への貢献や、従業員の職場環境の整備など、魅力ある職場づくりのため様々な取り組みを行っています。

支部名	法人名	取組概要
北海道	株式会社尚進 小規模多機能ホーム ふきのとう	利用者の「笑顔を作る」ための企画が職員の笑顔につながった。そして管理者から職員への声掛け、相談対応などにより風通しの良い職場環境を作り、離職率の低下に繋がっている。
青森	社会福祉法人榮悠会 グループホーム 惣等	職員間のコミュニケーション力向上のため、行動規範に示されている挨拶や接遇マナーなど管理者が率先垂範して行うことで職員の模範となるよう、働き方の改善に努めている。
岩手	特定非営利活動法人 里・つむぎ八幡平 共生型グループホーム 白山の里	岩手県で初めて包括的な共生型グループホームを設立した。職員、入居者、障がい者(児)が、互いに触れ合い、尊重し合い、有機野菜や特別栽培米作りなども、協同してできる環境を実現した。
宮城	社会福祉法人 愛泉会	介護現場にて一番近いまとめ役かつ事業所牽引者であるリーダー、次期リーダー候補（中堅者）の役割業務遂行が重要で参加型階層別集合研修にて本来の目的に沿った取り組みを実施した。
福島	社会福祉法人共生福祉会 特別養護老人ホーム 光の森の丘	職員の資質向上に向け「求める職員像」を明確化し、人材育成等の研修を定期的を実施した。他の職員の良いところをカードに記入し指定の箱に投函、施設長から本人へカードを渡す「サンクスカード」制度を実施した。
茨城	株式会社メディウェル 元氣クラブらっぽ	令和5年の事業所開設時から、ワークライフバランス推進に取組み、すべての従業員にとって働きやすい、働きがいのある職場を実現した。更に地域の介護予防に繋げるための情報を積極的に発信した。
栃木	株式会社雅堂 スタジオリズム 箱森	オーラルフレイルに有効な対策に「歌う」ことを大切にしている。そのため、防音個室で行う口腔機能向上訓練（ヒトカラ）で高齢者に元気と自信をもってもらえるようにした。

奨励賞

各支部から推薦のあった事業所をご紹介します。地域への貢献や、従業員の職場環境の整備など、魅力ある職場づくりのため様々な取り組みを行っています。

支部名	法人名	取組概要
群馬	医療法人社団美心会 カーサ・デ・ ヴェルデ黒沢	健康経営優良法人ホワイト500の取組みおよび介護テクノロジーの積極導入による業務効率化により、連続休暇10日取得実現を図るとともに、ワークライフバランス・生活時間の確保に向けた取組みを実施した。
埼玉	社会福祉法人名栗園 総合ケアセター 太行路	認証評価、ICTの導入など先進的な取組みにより、職員の育成・職場定着、職場環境の整備に努めており、令和4年7月31日、埼玉県SDGsパートナーに認証された。
千葉	社会福祉法人煌徳会 特別養護老人ホーム かなめ一倫荘	県内初週休3日制でプライベートを大事にする若手充足が図られている。駅近の8階高層施設はハワйтеイストでラウンジでは交流の場として働きやすい環境が整っている。
東京	株式会社EMK いちご訪問看護 ステーション	雇用契約書の見直しを行い記載必須事項の確認と追記を行う。就業規則は、厚労省資料を中心に「産休育休のルール」づくりを行い①産休前②産休中③育休中に分け各種手続きと会社としての対応をまとめ記載した。またキャリアパス要件を明記した。
神奈川	社会福祉法人いきいき福祉会 特別養護老人ホーム ラポール藤沢(善行)	ご利用者の生活と人権を尊重した時間に捉われない柔軟な「個別ケア」提供を目指し、固定観念に捉われないフレッシュなメンバー構成のユニットで創出した取組み成果や熱を、ICTも効果的に活用して、施設全体へ展開・定着させている。
新潟	社会福祉法人愛宕福祉会 特別養護老人ホーム 吉田愛宕の園	週休三日制の導入で職員のプライベート時間を充実させ、心身のリフレッシュが可能とし、業務効率やサービスの質の向上、介護職の魅力発信、新たな人材確保につなげた。
富山	NPO法人生活支援センターアットホーム 新川 天神金さん銀さん	管理者・介護支援専門員・全職員の区分で研修を実施し人材育成を図っている。また、IT化の推進によって、業務の効率化・ペーパーレス化（PCの整備・Wi-Fiの整備・眠りスキャンの導入・介護記録アプリ導入等）を図っている。

奨励賞

各支部から推薦のあった事業所をご紹介します。地域への貢献や、従業員の職場環境の整備など、魅力ある職場づくりのため様々な取り組みを行っています。

支部名	法人名	取組概要
石川	社会福祉法人天宣会 特別養護老人ホーム みゆきの郷	複数の介護職員が自施設にて勤務時間内に「喀痰吸引等研修」の出前型研修を受講し資格を取得でき、医療的ケアを行う介護職員を大幅に増員することができた。
福井	社会福祉法人福泉会 介護老人福祉施設 永平寺ハウス	人材不足に対応するため、多様な働き方を用意し労働者のニーズに合う選択肢を広げることを目的に、給与維持型の選択的週休3日制（1日10時間労働）を導入した。
山梨	医療法人武川会 介護老人保健施設 ひばり苑	地域に根差した頼られる存在に、そして働きやすい・働きがいのある職場を目指し、地域貢献活動・介護助手雇用・組織的なリスク管理等に励んだ結果、地域との絆ができた職員定着にも繋がり、年齢問わず働きやすい職場が実現した。
長野	社会福祉法人梓の郷 介護老人福祉施設 サルビア	職員のワークライフバランスの実現に向けて、週休三日制、育児スライド勤務、企業主導型保育所の整備、ICTの積極的導入等を実施し多様な働き方の選択肢や安心して働ける環境を整備している。
岐阜	社会福祉法人善心会 特別養護老人ホーム ラック	「はたらく人も、暮らす人も笑顔になれる場所でありたい」を掲げ、QOL（「生活の質」「生きがい」や「満足度」）向上を目指すために生産性向上に取り組むこととした。
静岡	矢崎総業株式会社 ヤザキケアセンター紙ふうせん	本社矢崎総業の取組みを導入し、ICT活用にて作業工数を削減、ローテーション研修の実施により応援体制を強化、休暇取得しやすい環境を整備し、結果、介護職員充足率100%を達成した。
三重	株式会社LiB ショートステイ ふくすけ	人材が集まらない状況から代表の介護への想い・熱意により研修会等に職場の管理者にも参加させる体制を築き、セミナーを受講させるなどマネジメント業務や人材育成に取り組んだことで配置人員定数を確保（定着）できた。

奨励賞

各支部から推薦のあった事業所をご紹介します。地域への貢献や、従業員の職場環境の整備など、魅力ある職場づくりのため様々な取り組みを行っています。

支部名	法人名	取組概要
滋賀	株式会社あみ定 シニアホーム 勢多夕照苑	就業規則本則の改定を行い、その周知手段として知識を学ぶことに加え、具体的な事例等によるケーススタディを取り入れ、職員がより本質を理解できるように工夫した研修を実施した。
京都	社会福祉法人健光園 高齢者福祉総合 施設ももやま	令和6年4月より株式会社アグティと協働して、特別養護老人ホームの洗濯物をアグティが洗濯・乾燥し、デイサービス利用者と高齢の地域の方が、週2回一緒に畳む活動をスタートした。デイサービス利用者の役割創出の機会としている。
大阪	しろくまケアリング 合同会社 しろくまケア	経営理念に紐づいた“求める職員像”や“大切にしたいKPI”を評価項目に落とし込んだ評価制度を構築、透明性・客観性を担保した制度運用を実践し、「働きやすい、働きがいのある職場」を実現した。
兵庫	社会福祉法人博愛福 祉会 特別養護老人ホーム サンホームみかづき	組織運営の優先度を、職員の「欠点・課題」の改善・解決から、職員の「良いところ」に注目し更に伸ばすよう改めることで、正規職員の離職率半減など、「働きやすい、働きがいのある職場づくり」を体現した。
和歌山	社会福祉法人同仁会 特別養護老人ホーム カルフル・ ド・ルポ印南	「アシスタント制導入」「新人教育プロジェクトチーム発足」「キャリア段位制度による手当支給」などの取組により、新卒採用率が大幅に向上し、離職率も大幅に改善された。
鳥取	株式会社つむぎ 訪問看護ステー ションつむぎ	「働きがい」に繋がる「自己成長整理表」というキャリアパス制度を作り人事考課に連動させた。iPadアプリの「ADOC」を活用しご利用者様が望む人生を歩めるように支援した。年度末には「つむぎ楽会」を開催し自己啓発に係る学びの場としている。
島根	社会福祉法人川本福 祉会 特別養護老人 ホームみどりの里 やすらぎ荘	職員同士のコミュニケーションツールとしてのチャットワークを個人の携帯端末で利用し、手軽に活用することで業務の効率化及び生産性の向上、良好な人間関係が図られ、利用者ケアの向上と雇用の安定に繋がっている。

奨励賞

各支部から推薦のあった事業所をご紹介します。地域への貢献や、従業員の職場環境の整備など、魅力ある職場づくりのため様々な取り組みを行っています。

支部名	法人名	取組概要
岡山	社会福祉法人天神会 天神介護老人保健施設	岡山県「おかやま☆フクシ・カイゴ職場すまいる宣言」事業所に認定され、特に「健康経営宣言」で職員の健康にスポットを当て、福利厚生面、職場環境改善面において組織として改善に取り組んでいる。
広島	社会福祉法人あと会 特別養護老人ホーム くにくさ苑	人材育成・体にやさしい美味しい食の提供・快適な住環境提供を運営の柱として取り組んでいる。実現に向けては、介護職員の職場満足度向上が不可欠であることから、働きやすい・働きがいのある職場づくりに取り組んだ。
山口	社会福祉法人高森福祉会 特別養護老人ホーム 玖珂苑	ICT化や介護機器等の導入を推奨し、職員にとって働きやすい職場づくりと、職員の能力開発につながる研修体系の構築、キャリアアップにつながる資格取得支援を積極的に行っている。
香川	株式会社 松	スポーツ人材の確保と潜在的福祉志向の掘り起こしを進め、職員の挑戦をビジネス化した。満足度向上により安定した人材確保と定着を実現し、事業拡大へつなげている。
高知	LIVE&LEARN 合同会社 24時間在宅介護・看護ちどり	週4日、1日10時間勤務の『週休3日制』と『副業可能』を取り入れ、若い世代の雇用に成功している。新しい生活スタイルに対応する雇用形態をとることで、訪問介護事業にも関わらず若い世代の雇用を実現している。
福岡	社会福祉法人春光会 特別養護老人ホーム 凧の郷	何よりも上下・水平方向の職員間でのコミュニケーションを大切にされているとともに、日々向上心を持って業務を行えることを目指した組織づくりを実践している。
佐賀	医療法人雄邦会 介護老人保健施設 たんぽぽ	経営理念として「すべては利用者様（患者様）スタッフの輝く笑顔のために」を掲げ、スタッフが安心して働ける職場環境の構築、労働環境改善等を積極的に行い、仕事と家庭との両立が出来る取組をした。

奨励賞

各支部から推薦のあった事業所をご紹介します。地域への貢献や、従業員の職場環境の整備など、魅力ある職場づくりのため様々な取り組みを行っています。

支部名	法人名	取組概要
長崎	社会福祉法人のぞみ会 特別養護老人ホーム のぞみの杜	法人理念を基に、食事支援の充実やICT導入、多職種連携による科学的介護を導入し、利用者のQOLと満足度を向上すると共に、業務の効率化を図り、職員の負担軽減を実現した。
熊本	社会福祉法人真光会 特別養護老人ホーム 三和荘	「ノーリフティングケア推進委員会」を立ち上げ、PDCAサイクルを基本とした取組み状況の確認・見直し、新たな取組みの検討、状況確認を行っている。
大分	社会福祉法人展寿会 特別養護老人ホーム 風雅の里上野	介護現場が活気を取り戻し、抱える課題を解決するために、職員が主体となってノーリフティング・ケアとICT導入に携わり、業務の見直し、生産性向上に取り組んだ。
沖縄	有限会社ケアセン ターきらめき 通所介護ケアセ ンターきらめき	ICTツールの導入、人事考課制度が見える化により生産性の向上と「みんなの保健室」「研修プログラム」など人材定着に取り組んでいる。

☆各新聞等に掲載されました☆

☆2025.3.8 秋田魁新報（秋田）

☆2024.2.23 北羽新報（秋田）

☆2024.1.22 山形新聞（山形）

☆2024.2.6 中日新聞（愛知）

☆2024.2.15 山陰中央新報（島根）

☆2024.3.3 宮崎日日新聞（宮崎）

☆2024.1.29 南日本新聞（鹿児島）

☆TV放送されました☆

☆2025.1.17 Nスタ愛媛（愛媛）

HPにて動画配信中！

<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/itv/1671706>

過去の受賞者 令和5年度 最優秀賞

【広島県】
株式会社 不二ビルサービス

取組の内容

「良いケア」の提供に向けて「働きやすい・働きがいのある職場」を実現することで、介護職員の職場満足度を向上させる取組みを推進している。具体的には、介護技術と賃金を連動させた「ふじケア版キャリア段位制度」の制定、積極的なDX化推進、「良いケア・良い生活の場」の実現に向けた「ユマニチュード認証」の取得などに取り組んでいる。

取組の効果

「ふじケア版キャリア段位制度」制定により、職員のモチベーションが更に上がり、自らがキャリアアップについて真剣に考える自立的な人材が育ってきた。

また、DX推進で業務の効率化が図られ、利用者に関わる専門職本来の力を発揮できる環境が整うとともに、「ユマニチュード認証」取得への取組みも推進され、職員、入居者、施設が共に尊重しあえる風土となった。





公益財団法人 介護労働安定センター

法 人 理 念

【理 念】

介護を未来にわたって支えるため、
働きやすい、働きがいのある
職場づくりに貢献します

【行 動 宣 言】

私たちは、介護のプロを応援します

【行 動 指 針】

- ・ 介護の魅力と最新動向を積極的に発信します
- ・ 介護現場の多様なニーズに即した総合的な支援を実施します
- ・ 専門性に裏付けられた質の高いサービスを提供します
- ・ 全国ネットワークを活かし、介護労働に関する中核機関として、地域と共に事業を展開します
- ・ コンプライアンス・公益性を基本として、自己研鑽に努め、信頼される組織を目指します



(公財) 介護労働安定センター